



News Release

コニカミノルタ、「香港グリーンアワード 2012」を受賞 ～「方針・製品・施策・人材」で環境保護に貢献～

2012年12月27日

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛）の香港の販売会社であるコニカミノルタビジネスソリューションズ香港（社長：石橋 由久、以下、コニカミノルタ香港）は、このたび、香港グリーンカウンシルが主催する「香港グリーンアワード 2012」において、初めて「銅賞」を受賞いたしました。

香港グリーンカウンシルは、非営利の環境保護促進組織で、香港の環境ラベルである「香港グリーンラベル」の認定など、商業や工業に携わる企業による生産・経営プロセスへの環境保護の取り組みを奨励しています。



2010年に創設された「香港グリーンアワード」は、グリーン購入、グリーン・マネジメント（環境マネジメント）、グリーン・ガバナンス（環境ガバナンス）に優れた企業を表彰する制度で、大企業から中小企業まで幅広い企業を対象としています。

今年の表彰で、コニカミノルタ香港は、初めて「グリーン・マネジメント 銅賞」を受賞いたしました。「グリーン・マネジメント」では、環境方針、省エネ、節水、廃棄物削減、屋内の空気環境整備、CO2排出量削減、グリーン購入、環境教育・訓練などの側面で優秀な企業を表彰しています。

コニカミノルタ香港では、全方位的なサステナビリティ戦略にもとづき、「方針（Policy）、製品（Product）、施策（Program）、人材（People）」の「4P」を軸とする下記の事業密着型の環境配慮活動を展開しています。

環境負荷の低い重合法トナーを始めとする多くの環境技術を搭載し、「香港グリーンラベル」を取得した複合機を販売するだけでなく、使用済みの複合機を回収・リサイクルして電気機器廃棄物削減を推進しています。また、Optimized Print Services (OPS) のお客さまへの提供を通じて、オフィスの省エネや紙資源の節約を促進し、社会的課題の解決に取り組んでいます。さらに、物流トラックにソーラーパネルを取り付け、エンジンを切った後のエアコンに電力を供給することで排ガスを削減しています。環境教育では、2010年度から「コニカミノルタグリーンコンサート」イベントを一般に公開して開催し、従業員・学校・環境団体とも協力して省エネ意識啓蒙に貢献しています。また、地元の非政府団体と共同で学生向けの環境保護教育活動にも取り組んでいます。

コニカミノルタグループでは、長期的視野に立った環境活動の指針「エコビジョン2050」を策定し、「製品ライフサイクルにおけるCO₂排出量を2050年までに2005年度比で80%削減する」という目標を掲げています。この目標達成に向け、「グリーンプロダクツ認定制度」「グリーンファクトリー認定制度」「グリーンマーケティング活動」からなる3つの「グリーン活動」をグローバルに展開しています。コニカミノルタは、世の中から支持され、必要とされる企業であるために、事業を通じて地球環境に貢献し、社会の持続的発展に寄与し続けたいと考えています。

関連リンク

コニカミノルタの環境の取り組み：<http://www.konicaminolta.jp/pr/eco>

本件に関するお問い合わせ先

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ

TEL： 03-6250-2100